

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	認知症の家族を抱える悩みを打ち明けたり、運営改善への意見を出してもらうための家族会等が設けられていく事を期待します。 ※情報漏えいが心配ならばその対策や、家族会の代替となるものへの検討も含む	家族会をつくる。または代替となるものをつくる。	家族会を作ることで、ご利用者様の情報が漏れることがあるため、家族会は作りませんが、個々のご家族との話し合いはより頻繁に持ちたいと思います。昨年よりはじめた担当者会議の充実を図りたいと思います。	12ヶ月
2		重度化により難しい状況ではありますが、レクリエーションの実施とともに改めて“(本人の)小さな楽しみ”について職員間で話し合うことを期待します。例、1日10分の職員との会話、お風呂での演歌、食後の珈琲等	本人の小さな楽しみを見出し職員間で共有し、実践する。	現在もセンター方式等を活用して本人の好みの物(事)や嫌いな物(事)の把握に努めているがより深く理解するよう努力し楽しみを見つけていきたい。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。